



★今月号のラインナップ★

1. [ひろば](#)

- 「教育の不易流行」について思うこと

総合教育センター長 青木 正幸

2. [特集](#)

- 平成 27 年度長野県教育委員会予算と主な施策について

教育総務課

3. [イベント情報・お知らせ](#)

長野県、教育委員会事務局内各課からのお知らせ、
生涯学習推進センター、県立図書館等のイベント情報等

4. [あとかき](#)

教育が国家百年の計と言われる所以は、即効を求めるものではなく、それだけに土台、根っこがしっかりしていないと成り立たないという所にあるのだと思います。時代・時局によっては、速やかに、しかも目に見える形で教育の成果を求める場合があります。また、成果を数値化・定量化して上がったかどうか客観的な判断が求められる時もありますが、ある意味「教育の成果や効果を数値化・定量化して表すことはできない」ことが、教育の不易と言えるものかも知れないと思います。



教育の先達が実践の中で培った教育理念等を不易と見なして語られることがあります。優れた教育実践の中に教員のあるべき姿、教育の真理を見出すことは勿論できますが、そこに拘り過ぎると不易の有名無実化という弊害を生む恐れがあるのではないかと。不易足らしめるには、不易が成長し続けるものでなければならないと思います。流行は、そのためのもの、不易を黷臭くしないためのものではないかと思えるわけです。不易と流行は対立ではなく、補完し合う関係にあります。時代は変化し続けるし、教育も新しい息吹を絶えず吹き込むことで変化し続ける。先達の足跡を学び、自らの実践に役立てるかどうかが、先達の教えを生かすも殺すも教壇に立つ一人一人の教員次第であり、「自ら役立てようとする確たる意志＝教師魂」こそが、不易でなければならないのではないかと。

これまで不易と信じて疑わなかったものを時流に照らして、あらためて疑ってみることも必要です。教育方法等は時代とともに変化していくものだし、教育理念も時代によっては形骸化するもの故に、これらは、不易と言うよりむしろ変化し続ける流行と捉え直すべきものかも知れません。「強いもの、賢いものが生き残るのではなく、変化し続けるものが生き残る」というダーウィンの言葉から、急激かつ大きな変化は馴染まないけれども、教育もまた、変化し続けなければならないのです。

長野県教育委員会所管の平成 27 年度一般会計当初予算総額は、1,888 億 4,071 万円で、前年度に比べると 9 億 5,205 万 3 千円、5 パーセントの増となっています。これは、県予算全体の 21.7 パーセントであり最も大きな割合を占めています。

昨年度に引き続き、「学力の向上」「すべての子どもの学びの保障」「体力の向上とスポーツの振興」の 3 つを施策の柱に据え、重点的に施策を展開していきます。

以下、「第 2 次長野県教育振興基本計画」の施策体系に沿って、平成 27 年度の主な施策について新規・拡充事業を中心に紹介します。

◆ 基本目標「知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間の育成」

【基本施策 1 未来を拓く学力の育成】

□ 「未来を拓く学力」の向上事業（539 万 3 千円）

- ・（新）「学力向上フォーラムながの」開催
県内の全小中学校、全市町村教育委員会が一堂に会し学力向上の意識を高めます。
- ・（新）学力格差解消に向けた補充的な学習サポートモデルの構築
地域の方などが部活動指導を行い、部活動顧問である教諭が補充的な学習サポートを実施します。

□ 情報通信技術（ICT）を活用した確かな学力育成事業（2 億 429 万円）

電子黒板やタブレット型端末の導入や、21 世紀にふさわしいアクティブラーニングの推進などの学習スタイルの導入により、学力を育成します。

□ 信州少人数教育推進事業（旧 活用方法選択型教員配置事業）（46 億 5,120 万円）

引き続き、小・中学校の全学年で 30 人規模学級編制を実施するとともに、市町村教育委員会や学校の選択に基づき柔軟に教員を配置し、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かい支援・指導を行い、学習習慣の確立と基礎学力の定着を図ります。

□ 魅力ある高校づくりの推進（1 億 9,410 万 7 千円）

- ・ 21 世紀型学力の育成を図るカリキュラムの編成・実施 66 校
- ・（新）高等学校普通科パソコン教室へのタブレット型端末の導入 7 校

【基本施策 2 信州に根ざし世界に通じる人材の育成】

□ （新）「信州学」推進事業（115 万 4 千円）※26 年度 2 月補正（地方創生交付金活用事業）

児童生徒自らが生まれ育った地域の文化・産業・自然などを理解し、ふるさとに誇りと愛着を持ち大切にする心情を育む「信州学」を推進します。

□ グローバル人材育成事業（2 億 3,999 万 5 千円）

- ・ スーパーグローバルハイスクール指定校の運営
- ・（新）グローバルマインド育成講座
JICA 国際協力機構との連携による体験講座により高校生のグローバルマインドを育成します。
- ・（新）県独自の海外研修プログラムの実施により高校生の留学、海外研修を促進
- ・（新）グローバル語り部派遣事業
留学経験者とのワークショップや講演会等により留学意識の向上を図ります。

【基本施策 3 豊かな心と健やかな身体の育成】

□ （新）全国学校歯科保健研究大会への参画（200 万円）

学校歯科保健を推進する関係者が本県に一堂に会し、最新の知識や取組の研究、情報交換を通じて参加者のスキルアップと全国への研究成果等の波及を図ります。

【基本施策4 安全・安心・信頼の学校づくり】

□ 信州型コミュニティスクールの推進 (348万9千円)

学校と県民の協働による地域に開かれた信頼される学校づくりを推進するため、保護者や地域住民が学校運営に参画する「信州型コミュニティスクール」を推進します。

- ・(新) 信州型コミュニティスクール立ち上げのためのアドバイザー派遣

□ 特別支援学校整備事業 (2億9,189万9千円)

- ・(新) 須高地区への特別支援学校高等部分教室設置 (須坂商業高等学校内へ設置)
- ・再編整備 (長野ろう学校プール・グランド建設工事等)、施設計画整備

◆ 基本目標「多様性を認め、共に生きる社会の実現」

【基本施策5 すべての子どもの学びを保障する支援】

□ 学校生活相談体制充実事業 (1,182万8千円)

児童生徒の不安や心配など悩みを解消し、学校生活に関する様々な問題の改善を図るため、24時間電話相談を受けられる「学校生活相談センター」を設置し、臨床心理士を配置するなど相談体制を充実します。

□ スクールカウンセラー事業 (1億4,998万5千円)

小・中学校 拠点校 95校への配置人数 H26: 89人 → H27: 95人に拡充
県立高等学校一校当たりの相談時間 H26: 2時間/月 → H27: 5時間/月に拡充

□ スクールソーシャルワーカー活用事業 (2,039万6千円)

スクールソーシャルワーカーの配置: 教育事務所 8人

□ (新) いじめ防止子どもサミットNAGANO開催事業 (39万6千円)

児童生徒がいじめを自らの問題として捉え、いじめの未然防止に主体的に取り組む意識の醸成に取り組みます。

実施内容 小・中学校ごとの取組発表及びメッセージの提言等

参加者 小・中学生、保護者 約100人

□ (新) 高校生インターネット適正利用推進事業 (34万3千円)

高校生のインターネットやスマートフォン等の利用に伴う様々な問題を防止するため、インターネットの適正利用を推進します。

- ・高校生ICTカンファレンス長野大会の開催: 加対象 県内高校生 (6校程度)

□ 特別支援教育充実事業 (4億3万1千円)

- ・自立活動担当教員の増員

特別支援学校における障がい特性に応じた専門的な教育の充実やセンター的機能の充実のため自立活動担当教員を20人(H26から4年間で80人)増員します。

- ・専門職員の配置

学校介助職員の配置 20人(H26から引き続き配置)

理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)による実践指導

- ・LD等通級指導教室の増設

小学校に在籍する特別な支援を必要とする発達障がいのある児童への教育の場を保障するため、通級指導教室を増設します。H25: 13教室 H26: 18教室 H27: 28教室

□ (新) 特別支援学校就労コーディネーター配置事業 (951万2千円)

特別支援学校高等部生徒の就労に向けた支援体制を強化するため、就労コーディネーターを新たに配置し、一般就労率向上を図ります。

特別支援学校への就労コーディネーターの配置 4人

□ (新) 性被害防止に向けた指導充実事業 (415 万 1 千円)

- ・ (新) 子どもの性被害防止教育キャラバン隊の設置・派遣
情報通信機器や情報モラル教育の専門家などで編成するキャラバン隊を全ての県立高校へ派遣し、性被害防止に向けた指導の充実を図ります。

◆ 基本目標「社会全体で共に育み共に学ぶ教育の推進」

【基本施策 6 学びの成果が生きる生涯学習の振興】

□ 放課後子ども教室推進事業 (2,093 万 6 千円)

- ・ 放課後子ども教室の設置・運営に対する補助 35 市町村
- ・ 土曜日等の教育支援体制構築に対する補助 4 町村
- ・ (新) 地域未来塾の運営に対する補助 3 市町村
家庭での学習が困難であったり学習習慣が十分身につけていない中学生に対し、地域の方の協力による学習支援を実施する地域未来塾への助成を行います。

【基本施策 7 潤いと感動をもたらす文化・スポーツの振興】

□ (新) 地域で守る伝統行事(芸能)継承モデル事業 (333 万 5 千円)

人口減少下において伝統行事(芸能)を次世代に継承するため、地域全体で伝統行事(芸能)を継承する意識醸成を図るとともに、モデル地区が行う担い手人材確保等の取組を支援します。

□ (新) 県立武道館基本構想検討事業 (167 万 3 千円)

外部の有識者による「県立武道館基本構想検討会議(仮称)」を設置し、県立武道館の機能、規模及び運営方法等を検討します。

□ (新) 第 72 回国民体育大会冬季大会開催事業 (6,925 万 8 千円)

平成 29 年 1 月から 2 月に本県で開催される第 72 回国民体育大会冬季大会に向け、競技力の特別強化や白馬ジャンプ競技場の大規模改修などに取り組みます。

□ (新) スポーツによる元気な信州創出事業 (640 万 6 千円)

- ・ (新) 信州のスポーツ環境魅力発信事業
2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、各国の競技団体が行う事前合宿を誘致するため、地理的・気候的な長野県の魅力について積極的に情報を発信します。
- ・ (新) 全国レクリエーション大会 in ながの開催
全国的なスポーツイベントを本県で開催し、スポーツを通じた地域の一体感の醸成や県域を越えた交流人口の拡大、観光産業への波及を目指します。
- ・ (新) 銀座 NAGANO～しあわせ信州シェアスペース～を活用したスポーツ情報の発信
Jリーグの試合中継等を銀座 NAGANO のイベントスペースで放映し、「信州のスポーツ」を通じた新たな交流を促進します。

以上、平成 27 年度の主な施策の概要についてご紹介しました。

4 月からは新しい教育委員会制度がスタートします。県教育委員会では、新制度の利点を活かしながら、知事所管部局と連携してこれらの施策を推進し、本県教育の充実に取り組んでまいります。

※ 平成 27 年度当初予算の概要について (リンク)

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku02/gyose/zenpan/yosan/h27.html>

◆ お問い合わせ ◆

長野県教育委員会教育総務課経理係

電話: 026-235-7422 F A X : 026-235-7487

E-mail : kyoiku@pref.nagano.lg.jp

目次に

戻る

イベント情報・お知らせ

★「“つながろう木曽” 応援運動」にご協力をお願いします★

御嶽山噴火災害により、地域経済に大きな影響が生じている木曽地域を、個人、企業、団体、市町村など県民の皆さまが、「自分でできること」で応援する運動を開始します。

より多くの皆さまが、この運動にご賛同いただき、「木曽を訪問する」「木曽で会議を実施する」「木曾に宿泊する」「木曾の物産を購入する」「木曾の情報を発信する」などにより、木曾地域への応援にご協力くださいますようお願いいたします。

▼長野県関連ホームページ URL

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kankoshin/kiso-oen.html>

★HAKUBA VALLEY へおいでください！！★

先週末以来の降雪により、長野県内スキー場は良好なコンディションで次々とオープンしています。HAKUBA VALLEY（白馬村、小谷村、大町市）のスキー場も元気に、安全に営業をスタートしています！

▼長野県関連ホームページ URL

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kankoshin/okoshinomasama.html>

★第 67 回全国植樹祭「苗木のスクールステイ」参加校を募集しています！★

第 67 回全国植樹祭の記念事業として、森林や身近な緑の大切さを多くの皆さんに知っていただくとともに、全国植樹祭の開催を全県で盛り上げていくために、大会の記念植樹や学校・地域の緑化活動等に使用する苗木を、県内のみどりの少年団や学校で育てていただく「苗木のスクールステイ」への参加校を募集します。

募集対象: 県内のみどりの少年団、小中高等学校、短期大学、大学、専門学校等
(みどりの少年団や学校単位でのお申し込みをお願いします)

募集期間: 平成 26 年 2 月から平成 27 年 3 月末まで

▼詳細はこちら▼

http://www.pref.nagano.lg.jp/shinrin/ringyo/zenkokushoku_jyusai/schoolstay.html

★スポーツ課からのお知らせ★

◆春の高校伊那駅伝2015（長野県高校新人駅伝競走大会）

期日：3月22日（日）

会場：【女子の部】 伊那市陸上競技場～伊那北折返し～西春近柳沢折返しコース

【男子の部】 伊那市陸上競技場～高遠町商店街折返しコース

全国の強豪校と県内高校の男女合わせて207チームが、春の伊那路を駆け抜けます。
皆で応援しましょう!!!

◎春の高校伊那駅伝2015

http://www.inacity.jp/kurashi/sport/ekiden/ekiden_2015/index.html

◆第17回長野マラソン

期日：4月19日（日）

会場：五輪施設を巡るコース

【スタート】 長野運動公園

【ゴール】 長野オリンピックスタジアム

桜満開の中、善光寺平を駆け抜ける長野の春の風物詩です。
熱い声援を送りましょう!!!

◎第17回長野マラソン

<http://www.naganomarathon.gr.jp/>

◆メールマガジン「部活動NAGANO」

本県の運動部活動を応援するメールマガジン「部活動NAGANO」を平成26年6月26日に創刊しました。以下のHPで登録方法をご案内しておりますので、積極的に登録をお願いします。

第1号（6月26日配信）

「今こそ見直そう！運動部活動のコーチング観」

第2号（9月4日配信）

「北信越中学校総合競技大会総括」

「美味しく食べて疲れ知らず！元気でたくましい信州ジュニア・アスリート」

第3号（1月8日配信）

「体罰は、スポーツ指導に必要ない PART 1」

◎長野県教育委員会 スポーツ情報 WEB ページ

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/sport/index.html>

◆お問い合わせ◆

長野県教育委員会スポーツ課

電話：026-235-7449 FAX：026-235-7476

E-mail：sports-ka@pref.nagano.lg.jp

目次に
戻る

★県立長野図書館からのお知らせ★

1. 「第24回おはなし☆フェスティバル」を開催します

4月23日の「子ども読書の日」にちなみ、4月17日(金)、18日(土)に「おはなし☆フェスティバル」を開催します。内容は、毎年恒例のボランティアの皆さんによる人形劇や読み聞かせなどのほか、元ポプラ社編集者の市立須坂図書館館長文平玲子さんの講演や、子どもの読書活動推進に興味のある方はどなたでも参加していただける情報交換会など、盛りだくさんな2日間です。

子どもの方も、大人の方もふるってご参加ください。

◆日時 4月17日(金)、18日(土)

◆場所 視聴覚室、児童室、第一会議室等

◆内容 4月17日(金)

午前 ボランティアの皆さんによる公演

午後 講演会「子どもの本を伝える人へ ～作り手の視点から～」

情報交換会

4月18日(土)

午前 ボランティアの皆さんによる公演

午後 ボランティアの皆さんによる公演

情報交換会

※詳しいプログラムは、決まり次第ホームページ等でお知らせします。

◆お問い合わせ◆

企画協力課(TEL:026-228-4939)

2. 「第8回 起業・経営無料相談会 in 県立長野図書館」

当館では、平成27年度も一般社団法人長野県経営支援機構との共催により、ビジネス全般に関する相談を受け付ける相談会を行います。どなたでも無料で相談でき、専門家が丁寧に対応します。また、事前予約の内容をもとにして、司書が参考になる資料を紹介します。

平成27年度からは開催時間を拡大しましたので、起業や事業承継等ビジネスに関する悩みをお持ちの方はぜひご来館ください。

◆日時 平成27年4月25日(土) 13:00-16:00

◆会場 当館3階 第1会議室

◆対象 県内の事業経営者をはじめ、起業等を考えている方

◆相談員 中小企業診断士・社会保険労務士・税理士・弁理士・弁護士・公認会計士等

(参考資料の紹介や調査は司書がお手伝いします。)

◆申込方法 事前予約制(ながの電子申請サービスからお申込みいただけるほか、必要事項を記入した申込書をメール・FAX・郵送による送付、または直接ご持参ください。)

◆受付期間 4月17日(金)まで

◆お問い合わせ◆

企画協力課(TEL:026-228-4939)

3. 耐震化工事による休館のお知らせ

当館では耐震化工事を行うため下記期間を休館とさせていただきます。ご利用いただいている皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

耐震化工事による休館期間：平成27年5月7日（木）～6月1日（月）

※なお、この休館期間中に蔵書整理も行います。

◆お問い合わせ◆
総務課（TEL:026-228-4500）

4. 休館日のお知らせ

3月～4月の休館日は、次のとおりです。

- ・月曜日 3月23、30日、4月6、13、20、27日
- ・月末整理日 3月27日（金）、4月24日（金）

■年間の図書館カレンダーは、下記からご覧いただけますのでご利用ください。

→ <http://www.library.pref.nagano.jp/guidance/access#cft4>

◆お問い合わせ◆
県立長野図書館
〒380-0928 長野県長野市若里1-1-4
TEL : 026-228-4500 FAX : 026-228-4933
E-mail : naganotoshokan@pref.nagano.lg.jp

[目次に
戻る](#)

あしがき

メールマガジン4月号をお送りします。
いよいよ、平成26年度最後のメルマガとなりました。
おかげさまで、一年間つつがなく「教育ながの」を発行することができました。
ありがとうございました。
ここ数日一気に気温が上昇し、もうすっかり春のようです。
春は異動や引越しなど、周囲が大きく変化する季節ですね。
4月からは教育委員会制度も変わります。
時勢の変化に負けないように、自分自身も成長していきたいものです。

（か）